

第 3 期

事 業 報 告 書

令和元年6月1日から
令和2年5月31日まで

株式会社 豊かな丘

事業報告

わが国経済は、令和の時代となり緩やかな回復基調にあると言われてきましたが、10月の消費税率の引き上げや令和元年東日本台風（台風19号）による豪雨被害、先行き不透明な国際動向に加え、世界的に猛威を振るう新型コロナウイルス感染症の拡大により、外出自粛や休業要請など経済活動が制限される中、売上の減少、従業員の雇用調整など、極めて厳しい状況で推移した1年でありました。

本県においても、10月に発生した台風19号により、佐久地方を中心に、わずか1日間に年間降水量の80%に匹敵する雨量を記録し、長野市での千曲川堤防の決壊、佐久市やその周辺の町村、飯山市などで甚大な被害をもたらしました。

豊丘村においては、4月の凍霜害による農産物への影響が感じられたものの、全体的には被害は軽微でした。しかしながら、特産の松茸は、8から9月の少雨と高温の影響で大凶作となり、飯伊森林組合北部支所に出荷された松茸は、豊作であった前年の9トンと比べ、わずか350キログラムしかありませんでした。また、堀越松茸観光においては一日も営業することが出来ず、このことは47年間の歴史上、初めてとのことでした。

さて、当社の第3期の業績は、売上高が前期比△3,527万円（△12.9%）の2億3,841万円、純利益が前期比△736万円（△56.2%）の573万円となりました。これは、松茸が大凶作により販売額が減少（前期比△1,150万円）したことや新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休業（推計△1,950万円）、消費税納税義務の免除期間（2事業年）が終了し、納税（625万円）が生じたことなどが主な要因です。

このように大きな減収減益要因があった中、各部門が集客確保に積極的に取り組み、売上の落ち込みをカバーし、当期利益の確保にこぎつけたことは、今後につながる明るい取り組みであったと考えています。

今期前半の6月、7月の来場者数は、前期比で大きく減少しました。これは前期が開業直後にあたり、テイクアウトを中心に集客が大きかったことによりですが、今期はレストラン部門の農村ビアガーデン、企画部門の移動動

物園、音楽祭、外部団体主催によるフリーマーケットなどの大小イベントを集中的に開催し、集客確保と道の駅 南信州とよおかマルシェの認知度の向上に努めました。

中間の10月1日には、消費税法改正により消費税率が10%へ引上げられ、軽減税率制度が導入されました。それに伴い、POSレジシステムのシステム改修及び全商品の税率の見直しを行いました。あわせて、テイクアウトとイートインの適用税率（8%と10%）の混乱を避けるため、テイクアウト部門「きらら」のイートインスペースを廃止し、店名を「BAKERY CAFE きらら」から「Bread & Sweets きらら」に変更しました。

また、前述のとおり松茸の大凶作により、10月の農産物の売上額は、前期比△800万円（△31.9%）と大きく減少しました。しかしながら、松茸単体の減少額は920万円であったことから、シャインマスカットを中心に農産物の販売点数、販売額の伸びにより減少幅が圧縮しています。

農産物の販売点数は前期に比べ伸びを見せており、特に冬期に当たる12月から2月の一月当たりの平均販売点数は前期比で3,500点増加しています。夏場以降、新たな観光バスの立ち寄りプランの獲得に積極的に取り組み始めたことにより、年間を通じてコンスタントに来駅いただけるようになり、直売部門やテイクアウト部門を中心に販売額の増加に繋がりました。

前述のとおり来場者数、販売額の大きな減少要素があったものの、これらの取り組みにより、3月末までに累計来場者数は前年並みに、累計売上額前年比は最大△13.5%（10月）だったものが△6.9%まで回復しました。

しかし、それ以降、新型コロナウイルス感染症の拡大が深刻化し、全国で緊急事態宣言が発令される事態となり、当社においても休業（5月1日から6日）や時間短縮営業（4月20日から5月17日）を余儀なくされました。その期間は、ゴールデンウィークを中心とした春の観光シーズンと重なったため、当社経営に与える影響は甚大なものとなり、その影響を引きずったまま期末を迎えた当期決算は、前述のとおり減収減益となりました。

年間来場者数については、前期から減少したものの、推計で40万人を超えるものとなりました。また、テナントの来場数を含めた道の駅全体では90

万人となっています。

駐車場や24時間トイレなどの「道の駅機能」施設については、豊丘村からの管理委託料により適切な管理に努め、24時間トイレについては、長野県から「信州まごころトイレ」の認定を受けています。また、村が情報提供休憩施設内に、NPO 法人とよおか総合型地域スポーツクラブに運営を委託し、豊丘村観光案内所「だんきゅうベース」を設置しており、連日、多くの方が訪れる、豊丘村の観光の拠点となっています。加えて、村の地域おこし協力隊との連携により、ストリートピアノや、獅子頭等をペイントしたタペストリーなど、「写真映え」するスポットを設置し、来場者数の増加に結びました。

今期は、第3期というものの、組織面、運営面において課題が次から次へと出てくる状態であり、一つひとつ解決しながら手探りで前に進む状況でした。

まだまだ課題が多い状況ですが、目標である「全国で一番ワクワクする道の駅」の達成を目指し、第4期は「おもてなしの接客」「こだわりの商品」「こだわりの食」を目標として従業員一丸となって取り組みます。各部門において、お客様目線に立って考え、知恵を出し合い、改善すべき切り口を明らかにしながら、最高の「おもてなし」によりお客様をお迎えし、その結果として売上が増加する店づくり、利益を確保しうる体制を構築します。

1. 統計

(1) 来場者数推計（下段網掛け：前年同月）

単位：人・%

	直売	レストラン	テイクアウト	合計	累計	累計 前年比
6月	30,103	2,666	9,983	42,752	42,752	△13.8
	30,400	2,647	16,530	49,577	49,577	
7月	28,605	2,473	9,675	40,753	83,505	△10.5
	28,540	2,187	13,025	43,752	93,309	
8月	32,238	3,279	12,510	48,027	131,532	△7.7
	34,095	2,315	12,850	49,260	142,569	
9月	26,825	2,641	9,310	38,776	170,308	△5.8
	25,460	2,186	10,635	38,281	180,850	
10月	27,513	2,675	8,825	39,013	209,321	△7.3
	30,385	2,673	11,798	44,856	225,706	
11月	24,708	2,687	8,173	35,568	244,889	△5.9
	22,700	2,278	9,575	34,553	260,259	
12月	20,405	1,855	5,900	28,160	273,049	△4.7
	18,228	1,493	6,430	26,151	286,410	
1月	13,308	1,588	6,058	20,954	294,003	△3.2
	10,855	1,544	4,893	17,292	303,702	
2月	16,748	2,149	7,038	25,935	319,938	△1.1
	11,735	1,960	6,003	19,698	323,400	
3月	19,305	2,245	8,693	30,243	350,181	△0.7
	18,733	2,565	7,890	29,188	352,588	
4月	19,608	641	5,838	26,087	376,268	△3.3
	23,835	2,799	10,055	36,689	389,277	
5月	17,293	743	6,485	24,521	400,789	△7.1
	26,003	2,954	13,398	42,355	431,652	
合計	276,659	25,642	98,488	400,789		
	280,969	27,601	123,082	431,652		
累計 前年比	△1.5%	△7.1%	△20.0%	△7.1%		

(2) 売上額推移（下段網掛け：前年同月）

単位：千円・%

	直売	惣菜	加工	レストラン	テイクアウト	合計	累計	累計 前年比
6月	15,043	1,030	1,541	3,460	2,978	24,165	24,165	
7月	14,460	1,020	1,058	3,229	2,916	22,772	46,937	
8月	19,072	955	908	3,691	3,709	28,449	75,387	△5.2
	20,591	974	1,226	2,393	3,902	29,216	79,531	
9月	14,747	986	918	2,846	2,739	22,261	97,649	△7.2
	16,598	906	1,019	4,030	3,082	25,713	105,244	
10月	16,763	1,161	2,352	2,897	2,661	25,930	123,579	△13.5
	27,109	1,130	2,709	2,997	3,453	37,566	241,811	
11月	14,274	1,014	2,128	2,576	2,837	22,943	146,522	△11.3
	13,727	959	1,858	2,678	3,001	22,316	165,127	
12月	11,538	914	2,984	2,483	2,222	20,285	166,808	△10.1
	11,019	947	3,797	2,305	2,249	20,376	185,504	
1月	6,047	740	1,666	1,674	1,871	12,111	178,919	△8.9
	5,625	747	1,065	1,916	1,457	10,860	196,365	
2月	7,555	843	1,557	2,581	2,299	14,926	193,846	△7.3
	5,815	859	1,681	2,411	1,811	12,637	209,002	
3月	9,043	934	1,309	2,267	3,134	16,764	210,610	△6.9
	9,058	1,075	1,636	3,024	2,454	17,315	226,318	
4月	8,776	1,016	818	616	3,433	14,717	225,327	△9.3
	12,301	1,080	1,708	3,922	3,074	22,179	248,497	
5月	7,319	929	610	783	3,397	13,086	238,414	△12.9
	14,063	1,113	1,244	3,659	4,488	25,184	273,681	
合計	144,682	11,542	17,848	29,103	34,196	238,414		
	167,861	11,807	19,654	35,370	37,361	273,681		
累計 前年比	△13.8	△2.3	△9.2	△17.7	△8.5	△12.9		

※前年6月、7月は財務システム導入前のため、月別、部門別データ無し。

(3) イベント等開催実績

6月 8日 (土) ~ 9日 (日)	かあちゃんマルシェ
6月 16日 (日)	3SUN マルシェ
6月 23日 (日)	移動動物園
6月 23日 (日)	みんなのコンサート
6月 29日 (土) ~ 30日 (日)	からふるマーケット
7月 5日 (木)	中学校美術部チョークアート
7月 12日 (金) ~ 13日 (土)	農村ビアガーデン
7月 12日 (金) ~ 18日 (木)	竹灯籠イルミネーション
7月 13日 (土)	RAYMIS ライブ
7月 13日 (土) ~ 14日 (日)	かあちゃんマルシェ
7月 20日 (土)	松下結也ストリートライブ
7月 26日 (金) ~ 27日 (土)	農村ビアガーデン
8月 10日 (土) ~ 11日 (日)	かあちゃんマルシェ
8月 18日 (日)	3SUN マルシェ
9月 13日 (金)	道の駅 南信州うるぎ (売木村) コラボきっぷ販売
9月 16日 (月)	命響祭 (太鼓道場 命響館)
9月 21日 (土) ~ 22日 (日)	かあちゃんマルシェ
9月 25日 (水)	SBC ラジオ生放送 羽田陽区来駅
10月 12日 (土)	【中止※①】かあちゃんマルシェ
10月 13日 (日)	かあちゃんマルシェ
10月 26日 (土)	豊丘オクトーバーフェスト
10月 26日 (土)	秋の音楽祭
11月 3日 (日)	うるぎむら秋色感謝祭出店
11月 9日 (土) ~ 10 (日)	出張かあちゃんマルシェ
11月 17日 (日)	3つの村のおいしいもの大集合
11月 17日 (日)	台風 19 号災害復興支援募金活動
11月 23日 (土) ~ 12月 1日 (日)	北海道物産市
11月 28日 (木) ~	イルミネーション設置

12月21日(土)～22日(日)	かあちゃんマルシェ
12月22日(日)	レストラン ワイン&ディナー
2月7日(金)～08(土)	レストラン トヨオカバル
2月9日(日)	肉の日感謝祭
2月15日(土)～16日(日)	かあちゃんマルシェ
2月21日(金)～22(土)	レストラン トヨオカバル
2月29日(土)	【中止※②】肉の日感謝祭
3月7日(土)	【中止※②】からふるマルシェ
3月7日(土)～08日(日)	【中止※②】木のおもちゃ展
3月8日(日)	【中止※②】チョウザメまつり
3月20日(金)～22日(日)	【中止※②】からふるマーケット
4月26日(日)	【中止※②】オーケストラと友に

※① 台風19号のため中止

※② 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(4) 広報実績

広報とよおか	毎月掲載
月刊いいだ	毎月掲載
Yuika	毎月掲載
あいなび	年4回掲載
南信州新聞	随時掲載(スポット広告)
中日ホームニュース	随時掲載(求人等)
とよおか放送ネットワーク	音声放送・ページング放送随時
雑誌	「東海じゃらん」「東海ウォーカー」等

2. 農産物直売部門

期末の出荷登録者数は400人を超え、あわせて出荷点数も増加したことにより、沢山の農産物を出荷いただけるようになりました。特に冬場においても出荷点数が増えており、1年を通じて農産物が棚に並ぶようになりました。さらに多くの出荷をいただくため、1月には出荷者研修会を開催し、出荷者の栽培技術の向上を図るとともに出荷意欲の向上を図りました。また、見込み利用客の状況を出荷者へ事前にメールで配信することで、開店時間前に加え営業時間中のお荷にもご協力いただきました。

期中の農産物の売上高は1億円を超えましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、観光バスの来駅がなくなり、土産品の販売額が大きく落ち込んだことにより、全体の売上高は前期比△2,300万円（△13.8%）の1億4,500万円となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、今後、安定した運営基盤とするためには「南信州の台所」として、地域内の方々のご利用を増大させることが不可欠であり、観光バスの立ち寄りを獲得しつつ、地域内の方々、出荷登録者にとってさらに魅力的な店となるよう努めます。

3. テイクアウト部門

パン製造については、「国産小麦」「生地から手づくり」をコンセプトに事業を展開し、その味を楽しみにされるリピーターが多くいらっしゃいます。前期、土日祝日を中心に品不足が発生することがありましたが、製造数の増加に取り組み、一定のレベルまで増産できる体制となりました。しかしながら、製造スタッフの補充を行い運営の安定化を図りましたが、定着させることが出来ず、人員は運営できるぎりぎりの状態であり、10月から水曜日を定休として運営してきました。早急な対応が必要です。

ジェラート製造においては、10月から「地域の果物、野菜」にこだわったジェラート開発に取り組み、季節に応じた地域の旬の味を提供できるようになりました。それに呼応するように、今期前半に落ち込んでいたテイクアウト部門の来場者数は回復が進み、前期を超えるまでとなりました。地域の食にこだわることの大切さが実感できる取り組みとなりま

した。

4. レストラン部門

「地元食材の活用」「一品一品手づくり」「家族に接するような接客」をコンセプトに事業を展開してきたところ、それに呼応するように認知度が向上し、休日平日を問わず、多くのお客様が訪れていただける店に成長しました。また、ビアガーデンやトヨオカバルなど新しい取り組みを積極的に行い、新たな客層の獲得に取り組みました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響が最も大きく出た部門でしたが、感染症拡大防止のために、休業及び時短営業を余儀なくされた際にも、いち早くテイクアウトに取り組み、売上の減少幅を圧縮させました。

今後においても、地元食材を活用したメニュー開発等、新しさを創出するよう努め、コンセプトに沿って、より良い店づくりに取り組んでまいります。

5. 惣菜部門

惣菜部門は、道の駅内の厨房で惣菜を製造し、農産物直売所「四季彩市場」にて販売を展開してきました。手間暇惜しまない、まごころ惣菜は、毎日食べられる優しい味が好評です。

今期は、売り場陳列台の導入や新たな包装容器の採用などに取り組みました。毎日、昼までに陳列する商品数は、現有スタッフ数で製造できる限界に近く、製造方法の効率化が必要となっています。また、売場の陳列場所や方法についても新しきを出していくことが求められており、改善に向けて取り組んでまいります。

6. 加工部門

加工品の製造は、第1農産物加工所にて農産物加工品を、第2農産物加工所（旧かあちゃんの店）で菓子の製造を行い、農産物直売所「四季彩市場」にて販売を展開してきました。多くの来場者がある道の駅での常設販売により、漬物を中心に販売数を伸ばしました。

スタッフの高齢化が顕著であるため、新たな担い手の確保が急務となっている中、菓子製造については新たな担い手育成に取り組むことができましたが、農産物加工製造については、年間を通じた業務がないため、担い手をあまり確保出来ない状況となっています。引き続き、抜本的な改善に向けて取り組んでまいります。

第 3 期

決 算 報 告 書

令和 1年 6月 1日から
令和 2年 5月 31日まで

株 式 会 社 豊 かな 丘

(法人番号:5100001030824)

貸借対照表

商号 株式会社 豊かな丘

代表者 菅沼 康臣

令和 2年 5月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
I 流 動 資 産	(76,591,409)	I 流 動 負 債	(24,865,262)
現金及び預金	61,386,674	買掛金	7,779,526
売上掛金	3,213,584	未払法人税等	10,744,936
未収入金	11,118,901	未払消費税	91,300
	872,250		6,249,500
II 固 定 資 産	(0)	II 固 定 負 債	(0)
有形固定資産	(0)		
無形固定資産	(0)		
投資その他の資産	(0)		
III 繰 延 資 産	(0)		
		負債の部合計	24,865,262
		(純 資 産 の 部)	
		I 株 主 資 本	(51,726,147)
		1. 資 本 金	30,690,000
		2. 資 本 剰 余 金	(0)
		3. 利 益 剰 余 金	(21,036,147)
		(1) そ の 他 利 益 剰 余 金	(21,036,147)
		繰 越 利 益 剰 余 金	21,036,147
		II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	(0)
		III 新 株 予 約 権	(0)
		純資産の部合計	51,726,147
資産の部合計	76,591,409	負債・純資産の部合計	76,591,409

損益計算書

令和 1年 6月 1日から
令和 2年 5月31日まで

商号 株式会社 豊かな丘

(単位：円)

科 目	金 額		
I 売上 高 内 部 上 上 売 上 上 高 売 上 高	226,342,004 1,106,517 10,225,028 741,071	238,414,620	238,414,620
II 売上 原 価 商 品 仕 入 内 部 仕 入 合 計 卸 期 末 上 総 利 益	142,241,864 1,106,517	3,106,043 143,348,381 146,454,424 11,113,106	135,341,318 103,073,302
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		102,760,706	102,760,706 312,596
IV 営 業 外 収 益 受 雑 収 取		693 8,838,618	8,839,311
V 営 業 外 費 用 雑 損 失		310,379	310,379
経 常 利 益			8,841,528
VI 特 別 利 益		0	0
VII 特 別 損 失		0	0
税 引 前 当 期 純 利 益 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 当 期 純 利 益		3,116,500	8,841,528 3,116,500 5,725,028

販売費及び一般管理費の計算内訳

令和 1年 6月 1日から
令和 2年 5月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額
販売員旅費	61,624
広告宣伝費	434,584
運賃	1,760,405
その他	126,760
の役員報酬	240,000
役給与手当	70,687,799
法定福利費	5,835,790
厚生償却費	2,146,147
減価償却費	175,000
リース料	341,200
修繕費	2,052,706
事務用品費	548,919
水道光熱費	282,541
租税公課	7,961,318
寄接待交際費	6,502
保険料	5,000
その他消耗品費	4,142
管埋諸費	125,600
支払手数料	3,402,446
雑費	163,837
	213,041
	2,781,762
	3,403,583
合 計	102,760,706

たな卸資産の計算内訳

令和 2年 5月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額
商原材品	6,693,566
仕掛品(半成品)	2,648,180
貯蔵品	1,771,360
合 計	5,795
	11,118,901

株主資本等変動計算書

商号 株式会社 豊かな丘

令和 1年 6月 1日から

令和 2年 5月31日まで

(単位：円)

I 株主資本			
1. 資本金	当期首残高		30,690,000
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>30,690,000</u>
2. 利益剰余金			
(1) その他利益剰余金			
繰越利益剰余金	当期首残高		15,311,119
	当期変動額		
	当期純利益	5,725,028	5,725,028
	当期末残高		<u>21,036,147</u>
その他利益剰余金合計	当期首残高		15,311,119
	当期変動額		
	当期純利益	5,725,028	5,725,028
	当期末残高		<u>21,036,147</u>
株主資本合計	当期首残高		46,001,119
	当期変動額		
	当期純利益	5,725,028	5,725,028
	当期末残高		<u>51,726,147</u>
II 評価・換算差額等	当期首残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>0</u>
III 新株予約権	当期首残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>0</u>
純資産の部合計	当期首残高		46,001,119
	当期変動額		
	当期純利益	5,725,028	5,725,028
	当期末残高		<u>51,726,147</u>

個別注記表

令和 1年 6月 1日から

令和 2年 5月31日まで

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

II. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数 3,069株

III. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、16,854.39円であります。
2. 一株当たり当期純利益は、1,865.43円であります。

以 上